

事務事業マネジメントシート(平成30年度実績と平成31年度計画)

令和 2 年 1 月 9 日 更新

事務事業名		菊池広域連合運営事業（火葬場費・し尿処理費）						☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	1 自治の健康						所属部	市民生活部	課長名	岡田 光弘
	施 策	2 行政改革の推進						所属課	環境衛生課	担当者名	上村 恭子
	施策の柱	3 計画的な施策・事業の推進						所属班	環境衛生班	(内線)	1142
予算科目		会計一般	款 4	項 2	目 1	事業連番 11237	根拠法令	地方自治法第291条の2菊池広域連合規約			
終了、開始年度		☐ 30年度で終了 ☐ 30年度から開始						事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)		

★事務事業の概要（PLAN）

【事業の内容】	平成10年度から菊池管内の市町村に共通する事業を、広域的に共同処理するため開始された。平成20年度より負担金の支払い関係等の事務を、負担金の区分に応じ各課（原課）で対応するようになったことに伴い、環境衛生課では、火葬場費、し尿処理費の負担金を、予算化し支出している。
【業務の流れ】	負担金の予算化と支払事務
【主な予算費目】	節 負担金補助及び交付金 細節 負担金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部（DO、PLAN）

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 30年度実績(30年度に行った主な活動) (DO) 火葬場費と、し尿処理費の負担金の支払を行った。(年4回)		31年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 火葬場費と、し尿処理費の負担金の支払い	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
⇒ ア 負担金支払回数	回	菊池広域連合負担金の減	
⇒ イ			
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 菊池広域連合		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
		⇒ ア 菊池広域連合数	箇所
		⇒ イ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 火葬場及びし尿処理場の適正な運営ができる		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
		⇒ ア 火葬場及びし尿処理場が適正に運営された割合	%
		⇒ イ	
*③成果指標設定の理由と31年度目標値設定の根拠 菊池広域連合を運営していくため、火葬場費・し尿処理費の負担金を支払う事業であり、火葬場及びし尿処理場が、適切に運営できることが重要であるため、成果指標を「火葬場及びし尿処理場が適正に運営された割合」とし、また、目標設定値は、適切に運営されなければならないので「100%」とした。			総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	28年度 実績(決算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	2年度 予定	3年度 見込	4年度 見込
① 活動指標	ア 回		4	4	4	4	4	4	4	4
	⇒ イ									
② 対象指標	ア 箇所		1	1	1	1	1	1	1	1
	⇒ イ									
③ 成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	100
	⇒ イ									
投 入 費 用	財 源	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	52,653	55,392	61,651	61,221	57,903	42,836	61,221
	(A) 事業費計		千円	52,653	55,392	61,651	61,221	57,903	42,836	61,221
		(A)のうち指定経費	千円	52,653	55,392	61,651	61,221	57,903	42,836	61,221
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
			千円							
人 件 費	正 規 職 員 従 事 人 数		人	3	3	5	4	5	5	5
		延べ業務時間	時間	80	120	120	100	120	120	120
	(B) 人件費計		千円	0	474	478	394	478	478	478
トータルコスト(A)+(B)			千円	52,653	55,866	62,129	61,615	58,381	43,314	61,699

事務事業名	菊池広域連合運営事業（火葬場費・し尿処理費）	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は30年度の後評価、ただし複数年度事業は30年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①30年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	②31年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 菊池広域連合の運営については、本市のみで事業を実施していくことは困難であるが、構成自治体として火葬場及びし尿処理場が、適切に運営されるよう働きかけていく。
有効性評価	③成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 火葬場及びし尿処理場が適切に維持管理等運営ができていますので、向上の余地はない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☒ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 他に手段がない ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 各課で負担金の支払事務を行っており、関係課との統合は可能である。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 菊池広域連合で計画的に策定され、かつ適切に算定された負担金の額であり削減できない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】 負担金の支払事務だけを行っており、各負担金の関係課と、事務事業を統合することで削減の余地あり。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 市民全体に関係することであり、各市町の負担による運営は、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 菊池広域連合で計画的に策定され、かつ適切に算定された負担金の額を、各市町が支払う事務であり適正である。

3 評価結果の総括（CHECK）

火葬場費、し尿処理費の負担金を支出する。本事業は、法定負担金の支出のみであり関係課との統合を検討していく。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）				(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>						コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																										
		削減	維持	増加																								
成果	向上																											
	維持		○																									
	低下																											
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																												